

各報道機関 様

KJ00721951
2026年9月17日

発信課	経済部経済交流課
担当者	大家
連絡先	電 話 直通73-9850
	F A X
	E-mail keizaikoryu@city.asahikawa.lg.jp

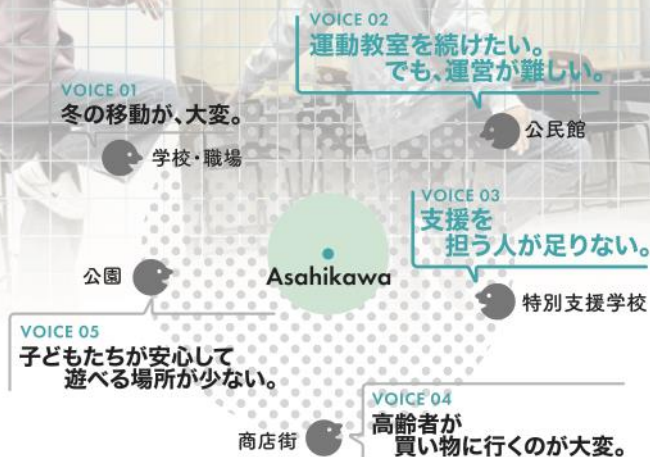
分 類	イベント・行事 ☒ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 ☐
日 程	令和8年9月19日 11時00分 ~ 令和8年9月21日
発表項目 (行事名)	東京ゲームショウ2026への出展について (ICTパーク)
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	産学官連携拠点 ICTパークでは、今年度から旭川高専、旭川市立大学地域創造学部の学生と連携し、地域課題の解決に資するシリアスゲームの開発に取り組んでいます。今年度は主に福祉分野の課題をテーマとしており、ゲームの楽しさや、思わず続けたいくなる仕組みを地域課題の解決にどのように活用できるか、学生が実際にゲームを制作しながら検討を進めています。 このたび、9月19日（土）から21日（月・祝）まで開催される「東京ゲームショウ2026」にブースを出展し、学生が開発したシリアスゲームを初めて披露します。会場では、来場者に実際にゲームを体験していただき、幅広い方々から意見やフィードバックを得ることで、ゲームのさらなるブラッシュアップにつなげます。今後は、東京ゲームショウで得られた知見を開発に反映しながら、地域の現場で活用できるゲームとして、旭川地域での社会実装を目指して取り組んでいきます。 1 出展日時 令和8年9月19日（土）・20日（日）午前9時30分～午後5時 令和8年9月21日（月・祝）午前9時30分～午後4時 2 会場 TKP東京ベイ幕張ホール（東京ゲームショウ2026 ファミリーゲームパーク内） 3 出展内容 ・ICTパークにおける取組の紹介 ・小中学生向けワークショップの実施 ・シリアスゲームの展示・体験 ・来場者からの意見、フィードバックの収集 4 その他 最新の情報は、以下のホームページで発信しています。 https://opengame.ict-park.jp/
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	
備 考	

学生×ゲーム×地域課題

ゲームを開発して
地域の課題を解決？
学生が挑むシリアスゲーム開発！



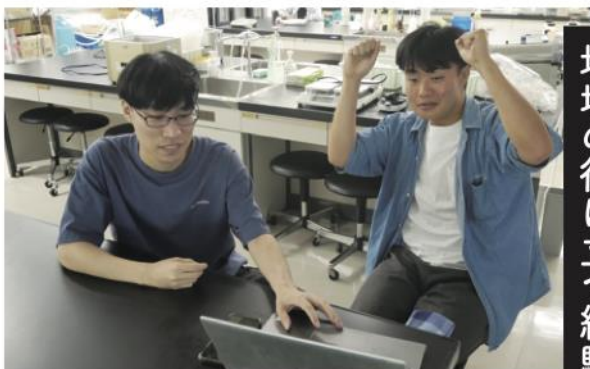
1. 地域にはこんな課題が。



2. ゲームが持つ意外な一面。



3. ゲームで解決できるかも？



これまで学んできた知識が
地域の役に立つ経験

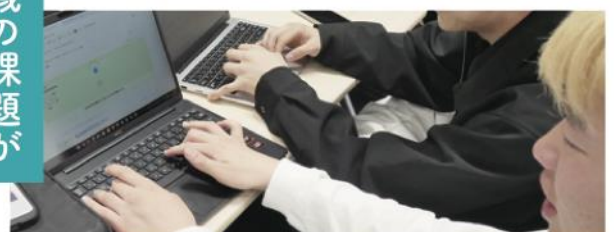
旭川高専 / エンジニアリングデザイン

専攻科2年生(大学4年生と同じ)のPBL(課題解決型学習)科目において、これまで学んできたコンピューターサイエンスの知識を活用して、シリアスゲームの開発に取り組んでいます。

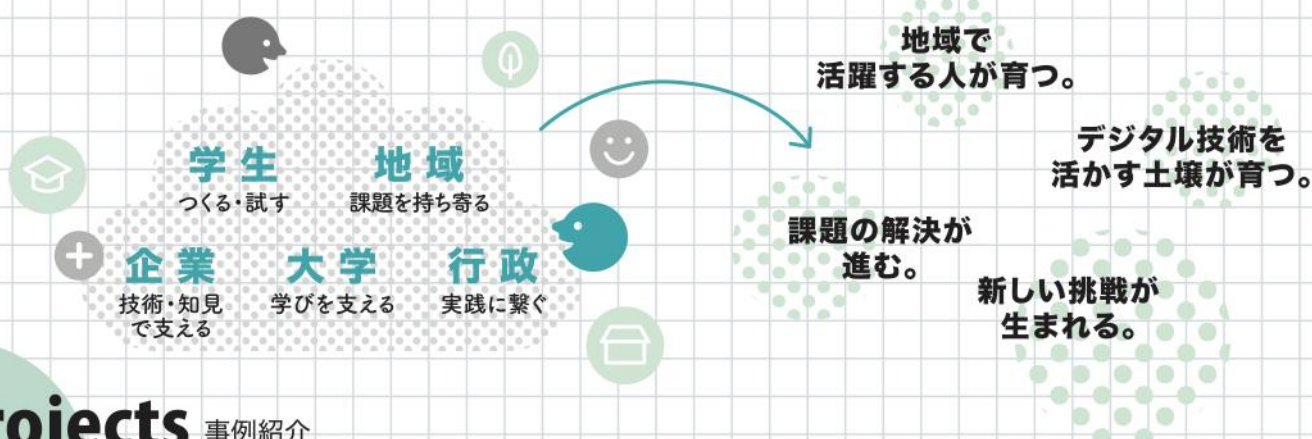
旭川市立大学 / ゲーム開発ゼミ

課外ゼミ活動として、ゲーム開発どころかプログラミングもやったことがないけれど、興味がある学生が集まり、プログラミングの基礎から学び、シリアスゲームの開発に取り組んでいます。

新たな学びのきっかけに
地域の課題が



4. みんなでつくって試す!



Projects 事例紹介



みんなで楽しみながら続けられる。 高齢者向け運動教室の継続支援の実証実験

高齢者向けの運動教室は、講師や運営の負担から、続けていくことが難しいという課題があります。そこで、体を動かしながら、競ったり、協力したり、みんなで楽しめるゲームを開発。自分たちのペースで集まり、楽しみながら体を動かしたり、運動を続けたりできる可能性が生まれました。

一人でも楽しみながら続けられる。 知的障がいを持つ子どもたちの余暇支援

一人ひとりに合わせた余暇の支援をしようと、先生の人手には限りがあります。そこで、一人でも楽しみながら、思わず何度も挑戦したくなるゲームを開発。自分のペースで体を動かしながら、正しくコントロールする経験を得ることができるきっかけをつくれました。



こんな課題テーマにできないかな?
一緒にゲームをつくりたい!
など、お気軽にお問合せください。

学生と一緒にプロジェクトに参画してみませんか?

パートナー

地球の恵みを、社会の望みに。

Aw エアウォーター 東日本

旭川高専・旭川市立大学・旭川市

問合せ ICT パーク推進協議会

事務局 (旭川市経済部経済交流課内) ☎0166-73-9850 ✉info@ict-park.jp

企業版ふるさと納税募集中!

